

睡眠科を受診している患者さんへ

当科では、下記の臨床研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、臨床研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針、疫学研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	夜間頻尿と睡眠障害に関する検討
担当科等	睡眠医療センター
研究責任者	睡眠医療センター 副技師長 今井正人
研究の意義・目的	夜間頻尿は、睡眠時無呼吸（SAS）、むずむず脚症候群（RLS）、周期性四肢運動障害（PLMD）、抑うつ、不眠等に関連があるとされています。睡眠障害の患者さんにおける排尿障害は国際前立腺スコア（I-PSS）、RLSはRLS重症度スケール（IRLS）、抑うつはうつ病自己評価尺度（SDS）、不眠はピッツバーグ睡眠質問票（PSQI）があります。夜間頻尿の成因と各種睡眠障害との関係を明らかにするため、加齢、SAS、RLS、抑うつ、不眠との関連性について検討します。
対象となる患者さん	2013年5月から2024年1月までにPSG（終夜睡眠ポリグラフィ）検査を受けた男性の患者さん
研究の方法	夜間排尿回数が年齢、AHI値、I-PSS、IRLS、SDS、PSQIのどの因子と関係しているかを検討します。
研究期間	倫理審査承認日～2024年3月31日
個人情報の取り扱い	利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 各種アンケート・PSG検査データなどの本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。しかし、本研究では、2024年1月31日以降は、患者さんの個人が特定できる情報と切り離した上で研究を行うため、この日以降に患者さんから情報の利用を拒否する申し出があっても、患者さんの情報を探し出すことができませんのでご注意ください。

問い合わせ先	愛知医科大学病院 睡眠医療センター 担当者：臨床検査技師 村上陽子 電話 0561-62-3311 (内線 39785、36610)
--------	---